

## 令和7年度 産業歯科保健研修会 開催要項

### 1 開催趣旨

わが国における生産年齢人口はおよそ7,450万人、人口構成比は59.4%と総人口における比率が最も多いと報告されており<sup>1)</sup>、また成人期・壮年期はおよそ50年となるため最長の期間を占めます。

昨年度の本研修会では成人歯科健診もしくは歯周病健診の受診率の低さ(約13%)<sup>2)</sup>をお伝えしましたが、この数字を向上させれば健やかな高齢期を送ることに貢献すると考えられており、また青年期・壮年期の保健意識と健康行動がその後の人生において大切であることもわかっています<sup>3)</sup>。

今回は労働や就業における歯科の役割と責務、労働作業現場におけるう蝕と歯周病に留まらない歯科健診の特徴および酸を扱う職種を対象に行われる歯科特殊健診についてご説明させていただきましたが、今回はそれらをさらに練り上げ、また、地域や職域において定期歯科健診や歯科保健指導の機会の提供など成人期の歯科口腔保健を推進し、よりわかりやすくお伝えすることを目的として本研修会を開催いたします。

1) 令和4年版総務省情報通信白書

2) 令和4年日本歯科医師会調べ

3) 令和5年版内閣府高齢社会白書

### 2 主催

埼玉県・埼玉県歯科医師会

### 3 日時・開催方式

日時：令和7年6月12日(木) 13時30分～15時30分

開催方式：ZOOM ウェビナーによるオンライン開催

### 4 内容

講演①：「産業保健において遵守すべき事項について」

埼玉県歯科医師会地域保健部 副部長 田中 入

講演②：「特殊歯科健康診断について」

埼玉県歯科医師会地域保健部 常任部員 川口 浩

### 5 対象者

(1) 歯科医師